

平成27年8月期 月次売上速報

- 数値はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値とは異なります。
 ■ 数値には携帯電話加入申込手数料、インターネット取次手数料等の手数料売上は含まれておりません。
 ■ 「ビックカメラグループ売上高」は、ビックカメラ、コジマ、ソフマップのPOSデータ、およびインターネット通販の売上データを集計しております。
 「ビックカメラ売上高」は、ビックカメラ(ビック酒販、生毛工房、ビックアウトレットを含む)のPOSデータ、およびインターネット通販の売上データを集計しております。

1. ビックカメラグループ売上高(全店前年比)

(単位:%)

	平成26年					平成27年									4Q	下期計	累計		
	9月	10月	11月	1Q	12月	1月	2月	2Q	上期計	3月	4月	5月	3Q	6月				7月	8月
ビックカメラグループ	95.2	95.9	98.1	96.5	92.9	91.4		92.2	94.5										94.5
ビックカメラ	99.5	99.4	103.2	100.8	96.9	97.7		97.3	99.1										99.1

2. ビックカメラ売上高(全店前年比)

(1) ビックカメラ 品目別売上高

(単位:%)

	平成26年					平成27年									4Q	下期計	累計		
	9月	10月	11月	1Q	12月	1月	2月	2Q	上期計	3月	4月	5月	3Q	6月				7月	8月
音響映像商品	95.5	98.7	104.8	99.7	96.1	97.1		96.5	98.2										98.2
家庭電化商品	104.4	102.1	105.8	104.2	105.2	99.2		102.5	103.4										103.4
情報通信機器商品	96.7	95.0	92.0	94.4	83.7	88.0		85.5	90.3										90.3
その他の商品	103.0	103.0	115.4	107.1	105.7	112.2		108.2	107.6										107.6

(2) ビックカメラ 概況

前年は消費税増税前の駆け込み需要により売上が伸長していました。(平成26年1月度実績 前年同月比114.1%)
 また、本年は前年に比べ土曜日が1日多い一方、正月休みが4日までと前年比では1日少ない曜日まわりでした。

- ・音響映像商品は、テレビ、デジタルカメラ、レコーダーが低調でした。
- ・家庭電化商品は、調理家電、理美容家電、掃除機が好調でした。一方、前年に消費税増税前の駆け込みの中心となった冷蔵庫、洗濯機、エアコンは反動により伸び悩みました。
- ・情報通信機器商品は、スマートフォンが好調でした。一方、パソコン本体は低調でした。
- ・その他の商品は、ゲームがやや低調でした。一方、時計、医薬品、玩具、酒類が好調でした。